

成人看護学方法論Ⅱ	2年・後期	1単位	講師 片桐 貴子 他
科目カテゴリー	看護提供のあり方	科目ナンバリング	33210642

1. 授業のねらい・概要

本科目は成人期患者の運動器系、脳神経・感覚器系、腎・泌尿器系、性・生殖器系、アレルギー・膠原病等の急性期（周手術期含む）および慢性期における病態、および健康障害がその人に及ぼす影響、具体的看護支援について学習する。

2. 到達目標

1. 主な成人期慢性疾患と急性疾患の病態・健康障害の特徴を、日常生活に及ぼす影響を含めて理解する。
2. 手術療法など侵襲的な治療を受ける患者の、周手術期における回復の促進、合併症の予防、精神的支援について理解する。
3. 機能障害や慢性疾患と共に生きる人々を、退院指導を含め支援する看護を理解する。

3. 授業の進め方

講義を中心に進めるが、事例や視聴覚教材を取り入れ、生きた授業になるよう努力する。学生の主体的な取り組みを期待する。

4. 授業計画

1. 運動器系疾患看護の特徴と援助のポイント (片桐貴子)	10. 脳神経・感覚器系疾患看護の特徴とケアのポイント②治療・処置を受ける患者の看護 (片桐)
2. 運動器系疾患周手術期における看護の特徴とケアのポイント (片桐)	11. 脳神経・感覚器系慢性期における看護の特徴とケアのポイント (片桐)
3. 運動器系慢性期における看護の特徴とケアのポイント (片桐)	12. 脳神経・感覚器系疾患周手術期における看護の特徴とケアのポイント (片桐)
4. リハビリを受ける患者の看護の特徴とケアのポイント (片桐)	13. 感染症患者の看護の特徴とケアのポイント (神田)
5. 腎・泌尿器系疾患看護の特徴とケアのポイント① 急性期・周手術期の看護 (神田千春)	14. アレルギー・膠原病患者の看護の特徴とケアのポイント ①アレルギー疾患の看護 (片桐)
6. 腎・泌尿器系疾患看護の特徴とケアのポイント② 慢性期疾患について (神田)	15. アレルギー・膠原病患者の看護の特徴とケアのポイント ②膠原病疾患の看護 (片桐)
7. " の特徴とケアのポイント (神田)	
8. 性・生殖器系患者の看護の特徴とケアのポイント ②乳房の疾患 (神田)	
9. 脳神経・感覚器系疾患看護の特徴とケアのポイント① 症状・障害を持つ患者の看護 (片桐)	

5. 成績評価の方法・基準

学期末の試験80%、受講態度・課題レポート提出等20%

6. テキスト・参考文献

テキスト：系統看護学講座 成人看護学[7][8][9][10][11] 医学書院、
ナーシンググラフィカ成人看護学⑤周手術期看護 メディカ出版
参考書等：適宜紹介

7. 準備学習に必要な時間、又はそれに準じる程度の具体的な学習内容

シラバスの範囲をみて、関連するテキストで事前学習して望むこと。予習、復習各1時間程度

8. 受講上の留意事項

人体の構造と機能の知識を必要とするので十分に復習をした上で授業に臨むこと。

9. 課題に対するフィードバックの方法

試験実施の際に傾向や解答を口頭で説明するか試験実施後解答を掲示する。

10. 卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目との関連

必修科目であり、修得できない場合進級不可となる。